

海ごみから瀬戸内海を守ろう

11月は「瀬戸内海のごみを考える月間」です

第2回 海のごみをなくすため、何ができる?

瀬戸内海を汚す海ごみ。内陸部で生まれたごみ、川を通して、海まで流れ着いてしまったものです。この海ごみを減らすために、様々な場所で、様々な活動をしている人たちがいます。シリーズ第2回では、海ごみ削減のために取り組んでいる人々の活動を紹介。また、私たちにもできる身近な海ごみ対策のための行動もお伝えします。

おかやまごみクリーンアップ

- こみを持ち帰ろう
- マイバッグを持ち歩こう
- ポイ捨てをやめよう
- きちんと分別しよう
- 落ちているごみを拾おう

岡山県と市町村の取り組み

三大河川流域啓発リー・ステップアップ事業を行っています

三大河川流域啓発リー

子どもたちから、問題意識の芽生えを感じました

今年8月、井原市の小田川で地域の小学生たちと活動しました。一見きれいな川でしたが、実際に清掃を行うと草や石の隙間に多くのゴミが見つかりました。特に劣化したビニール袋が目立ったので、「これらが川を下って海へと流れ着き、細かく砕けたものを魚が食べてしまうと、子どもたちは真剣な面持ちになり、問題意識が芽生えつつあるのを感じられました。」

岡山県立玉野高等学校 卒業生 室 貴由輝さん

県では、海ごみの発生を抑制する意識を広めるため、三大河川の流域市町村と連携して「三大河川流域啓発リー」を実施しています。それぞれの河川の上流、中流、下流にある市町村で、海や河川などの清掃活動を実施。あわせて、各地域の特色を踏まえながら、保全の大切さや海と河川のつながりなどに関する学習を行い、最後に保全宣言をします。

学校での取り組み

宇野港周辺で清掃活動などを行っています

エコグッズを通して環境保護の意識を広めたい

玉野高校在学中に「CSOSプロジェクト」を立ち上げ、現在は卒業生として活動している。ごみを少しでも減らすこと、また人々の環境保護意識を高めようという思いから、エコフーターボトル。エコフーターボトルの企画・販売をします。その売上の一部は海洋環境保護に尽力される団体へ寄付してもらっています。今後は在校生にも思いを伝え、みんなで一丸となっていきたい海を守っていきたいと思います。

岡山県立玉野高等学校 卒業生 森下 加奈巴さん

主に県内の学生で構成される「UNOICHI実行委員会」では、宇野港を拠点に、瀬戸内海のごみを減らすための活動を行っています。同委員会に所属する玉野高校のメンバーは、「ごみの流出から海を守ろう」という思いから、2018年に「CSOSプロジェクト」を立ち上げました。宇野港周辺の清掃活動に加え、エコグッズの企画・販売などを行っています。

三大河川流域啓発リー・ステップアップ事業

内陸部での美化意識を更に高めるため、昨年度に三大河川流域啓発リーを行った市町村のうち、上流域の三市で「ステップアップ事業」を行います。啓発パネルやリーへの参加者が作った横断幕の展示、またミニ講演会などを開催します。

今後のスケジュール

- 11/2(日) 真庭市落合池「サンパーク」お楽しみ会(お楽しみ会のみミニ講演会も開催)
- 11/16(土) - 22(日) 新見市正田「サンパーク」お楽しみ会(お楽しみ会のみミニ講演会も開催)
- 11/24(土) - 30(日) 津山市新魚町「津山市地域交流センター」お楽しみ会(お楽しみ会のみミニ講演会も開催)

「おかやま海ごみクリーンアップ宣言」を行い、様々な活動を進めています

今年4月、岡山県は、全市町村及び岡山県経済団体連絡協議会と「おかやま海ごみクリーンアップ宣言」を行いました。県内の行政、民間企業が一丸となり、瀬戸内海を美しくするために活動を進めています。

経済団体での取り組み

地域と一体となって改善を目指します

瀬戸内海における海ごみ問題の解決は、岡山経済同友会が提言したSDGs先進県を実現していたにも非常に重要なこと。何ができるか真剣に考え、地域のみならず一層になって取り組んでいきたいと思っています。昨年は山陽学園中学校・高等学校の皆さんと漁船に乗り込み、底引き網での海ごみ回収作業に同行しました。ピロ、クマノタの破片や空き缶など、ほとんどが私たちのまちから流れ出たものでした。海を守るには、私たち一人ひとりの意識改革が不可欠だと改めて感じました。また今年9月には、東海大学

の牧野教授にご講演いただき、海ごみに関する国の内外の現状・課題・方策などについて学びました。多くの会員が参加し、海ごみ問題に対する意識をより一層高める契機となりました。今後とも思い豊かな瀬戸内海を守るため、11月に行われる清掃イベント「見島湖流域清掃大作戦」に、会員企業社員や家族と共に参加する予定です。

私たちにできることは?

3Rに取り組みでプラスチックと賢く付き合おう

- Reduce リデュース**
 - マイボトルやマイバッグを使う
 - 使い捨て用品を減らす
 - 過剰包装を避ける
- Reuse リユース**
 - 長く使えるものを買う
 - 捨てずに譲る
 - 修理して使う
- Recycle リサイクル**
 - 分別を徹底する
 - リサイクル商品を選ぶ
 - ごみを持ち帰り、リサイクルへ回す

海ごみクイズ?

海ごみをなくすために、あなたは何をすればいいと思いますか?

このシリーズに書かれていることを参考に、友達や家族と話し合ってみよう!

あなたの事業所から「プラスチック削減」はじめませんか?

おかやまプラスチック3R宣言事業所 登録募集

プラスチックごみの削減に取り組むことを宣言し、実践する事業所を募集しています。宣言をした事業所には県が登録証を交付し、のぼり旗などを提供します。

登録のメリット

- 事業所のイメージアップ!
- PRツールがもらえる!
- 環境省ホームページで紹介される!

未来に向けて海ごみを考えよう

瀬戸内海 海ごみフォーラム in おかやま

フォーラムの会場参加の受付は終了しましたが、YouTube配信にてご覧いただけます

日時 11/8(日) 13:30~16:00

場所 ビュアリティまぎび 岡山市北区下石2-6-41

内容 ●基調講演 ●事例発表 ●パネル展示 ●海ごみ展示

お問合せ NPO法人グリーンパートナーおかやま 岡山南区都12-2 TEL/FAX:086-267-2478 [e-mail] gpkokayama2011@gmail.com

岡山市 環境事業課 086-803-1297	高梁市 環境課 0866-21-0259	瀬戸市 環境課 0865-44-9043	赤松市 健康福祉部 0868-38-7102
倉敷市 一般廃棄物対策課 086-426-3375	新見市 生活環境課 0867-72-6124	和気町 住民課 0869-93-1125	倉敷市 税務住民課 0868-36-4112
津山市 環境生活課 0868-32-2055	倉敷市 環境課 0869-64-1821	早島町 町民課 086-482-0613	西原村 産業観光課 0868-79-2111
玉野市 環境保全課 0863-32-5500	瀬戸内市 生活環境課 0869-22-1899	庄原市 町民課 0865-64-3112	久米南町 税務住民課 086-728-2115
笠岡市 環境課 0865-62-3820	赤松市 環境課 086-955-5347	矢野町 町民課 0866-82-1011	美咲町 税務住民課 0868-66-1114
井原市 環境課 0866-62-9515	赤松市 環境課 0867-42-1113	瀬戸市 住民福祉課 0867-56-2646	赤松町 住民課 0868-66-1114
倉敷市 環境課 0866-92-8338	美咲町 環境課 0866-72-7030	新見市 安全環境課 0868-54-2780	

岡山県環境文化情報推進課 〒700-8570 岡山市北区山下2-4-6 TEL:086-226-7306 FAX:086-224-2271
http://www.pref.okayama.jp/soshoiki/30/ 公式ホームページ https://www.facebook.com/okayama.pref.gomizero

企画・制作/山陽新聞社広告本部

地域から、川から、海からごみをなくすために、私たちができることで、美しく豊かな瀬戸内海を未来へつなげていきたいと思います